



豊後街道を武藏塚公園からスタートし、白川に折れて弓削神宮までの約6キロのコースです。折り返しの「弓削神宮」はちょっと変わった神社です!また、道中の豊後街道沿いでは、春には『桜の花』、秋には『はぜの木』の紅葉を楽しみながら歩けます!!

約1.67km
約1.32km
1 武藏塚公園 2 パン屋さん 3 小坂阿蘇神社 4 弓削神宮



曲り角!



① 武藏塚公園

29歳までの間に60余度の勝負をし、すべてに勝利したと伝えられる宮本武蔵。その死後も藩主を見守りたいとの遺言から参勤交代の行列が通る豊後街道(大津街道)沿いに墓が建てられました。そこが現在の武藏塚公園です。



園内には四季折々の花が咲き、病床で残した辞世ともいえる「獨行道」の石碑や武蔵像が立っています。毎年5月には「宮本武蔵顕彰祭」が行われます。

◎産交バス:武藏塚公園バス停



次ページへ▶

③ 小坂阿蘇神社

社記には、阿蘇神社の七宮にあたる新彦大明神と妃神姫大明神を祭る弓削村三社の一つとして信仰が篤かったと伝えられています。本殿の右奥には「穴天神」が奉られています。また、社から見渡す白川の流れは雄大です。



◎産交バス:小坂バス停



MEMO



⑤ 觀音坂(ゆうれい坂)



中高生には、「ゆうれい坂」の呼称で呼ばれてています。ゆうれいが出るとか、坂道を下っているのにあがっているように見えるなど諸説あります。しかし、地元に詳しい住民の方の話では、そのような話は聞いたこともなく、昔から「觀音坂」と呼んでいるとのこと。世代間で呼び名が違っているのもおもしろいですね！



④ 弓削神宮



奉納場所では、陰陽形物に釘を打ち込んで奉納することで浮気を封じるという習わしがあり、県内外からたくさんの参拝客があり、多くの奉納物を見ることができます。また、ここでしか買えない神宮オリジナルのストラップやお守りも人気だそうです。

【問合せ】096-382-5501 ◎産交バス：弓削変電所前バス停

